



トヨタ シエンタ

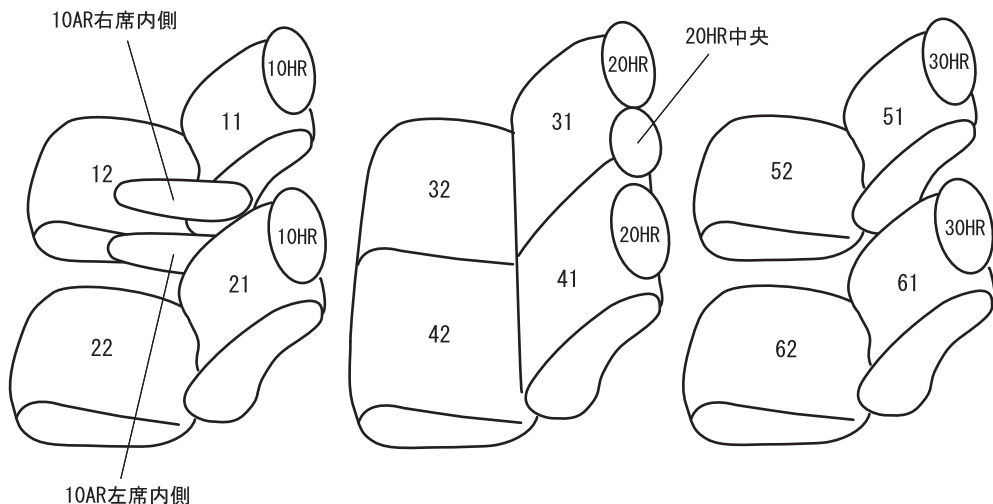
専用シートカバー取付説明書

この度は弊社製品をお買い上げ頂きまして、誠に有難うございます。

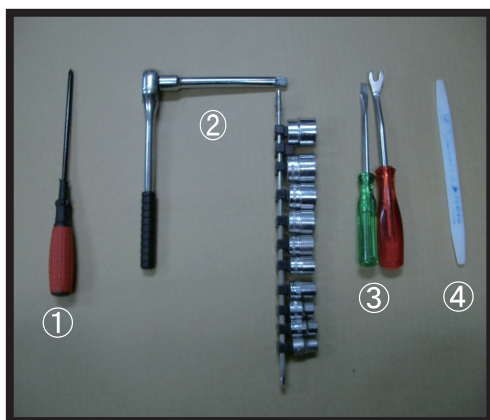
- * 説明書内にシートカバーの取付・取り扱い・返品等に関する注意事項等が記載されていますので、装着前に必ずお読み下さい。
- * 本書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため製品とデザインは異なります。

本製品シート形状とパーツの名称

※1列目アームレスト無し車にも対応



取付必要工具



工具名

- ① +ドライバー
- ② ソケットレンチセット
- ③ ードライバーまたは内張り外し
- ④ ヘラ

*この車種では、フロントアームレストを装備している場合、②の工具を使用します。

*この車種では、③の工具は使用しません。

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付いています。仮合わせの時点で、製品に何らかの支障があった場合は、お買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
事前に連絡が無く装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。また、お客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。※カスタムオーダー、特注パーツ、受注生産品などは、装着前であっても返品や交換等をお受け出来ません。
- 梱包や運送の過程で本製品に使われている素材にシワができることがあります。正常に取り付けを行っていただくことで生地がなじみ、シワはある程度解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。シワが気になる場合は、装着前にお買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定フックやバックテーブル等）を損なわないように設計しております。（一部例外はあります）その為、背もたれや座面に穴開け加工をしているタイプのシートカバーがあります。
- 注文したものと違う商品が届いたり、製造上の不良または運送中に生じた内容物の破損がありましたら、ご購入された販売店までご連絡ください。商品を交換もしくは修理対応させていただきます。※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間をいただく場合があります。予めご了承ください。
- 内容物に影響がない外装箱の破損、商品の細かい傷、シワ等は初期不良の対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席本体にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。
例）座席本体に生じた傷、破れ、摩擦痕、シワ、ヘコミ、変形、変色、化学変化等

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ展開部分に、SRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。またシートカバーを正しく装着出来ていないと、衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず、重大な傷害を負うか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準が無いため（※2023年10月現在）弊社独自の安全基準を設けております。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや本革等に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てると、生地が表面が変化・変形・変色の原因となります。また、高温多湿の環境下では生地の硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着してから約1~2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管してから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用しています。燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 弊社のシートカバーはフィッティングを重視して設計しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして、装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張りすぎると抜けたり切れる恐れがありますので、ご注意ください。
- ヘッドレストやアームレストといった小物類は、普通のシートに比べてカバーに負荷が掛かりやすくなっている為、カバーが破れないように慎重に作業を行ってください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工しているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着していただくと、作業がスムーズに進みますので、弊社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らなスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態（扉を開放されたまま等）にされるとバッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をおかけしますが弊社までお問い合わせください。
- 弊社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように設計していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。
- 装着時（シート本体のパーツを取り外す場合等）及び、使用時に起きた車輛への損傷、車輛の不具合人体への怪我（シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります）について、弊社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、装着を行ってください。

またいかなる場合でも商品代金と送料の合計金額を保証の上限とし、それ以外の保証は出来ませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換、装着、取り外し等の工賃、装着等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負いませんことをご理解ください。

「快適空間創造企業」

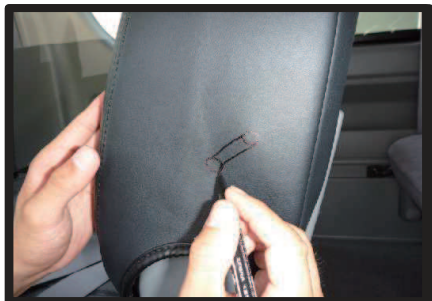


株式会社 イレブンインターナショナル

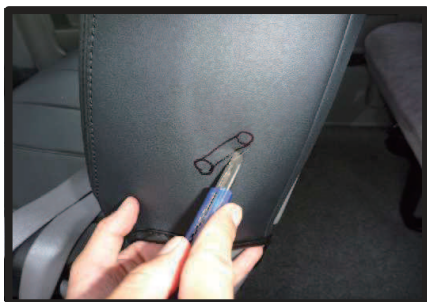
〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

フロントアームレスト装備車 シートカバー穴開け加工方法

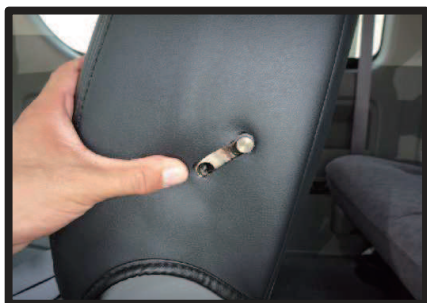


①アームレストの軸の部分に図のように目印を付けます。



②付けた印部分を慎重にハサミやカッター等を使用して、生地を切り取ります。

※始めは少し小さめに穴を開けて、少しずつ広げるように作業を行なって下さい。



③生地を切り取った穴から軸を出します。この状態でアームレストを元に戻します。

※図は参考画像です。軸の形状は車種によって異なります。

1 列目座面



①カバーを裏返してシートのラインに合わせます。



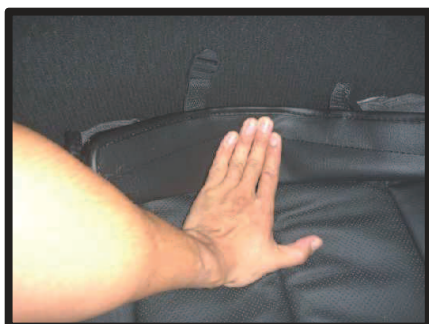
④入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。



②シートのラインからずれないようにカバーをシート全体にかぶせます。



⑤カバー外側面の生地をシートとプラスチック部の隙間に入れ込みます。ヘラ等を使用すると生地が入れ込みやすくなります。



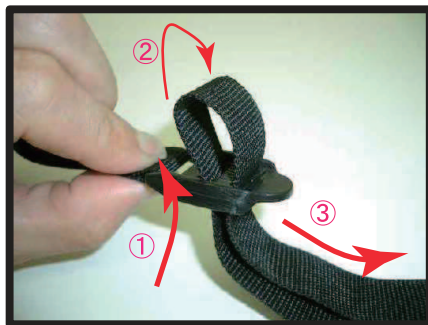
③背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して、入れ込みやすい位置で行ってください。



⑥カバー内側面の生地も、シートとプラスチック部の隙間に入れ込みます。



⑦カバー前面に付いているベルトを、シート裏を通してシート背面へ回します(2本)。



⑩ベルトは①→②→③の手順で、まずバックル中央に通し、折り返してバックルの端に通します。通したベルトを引くとカバーの前後を引き絞り固定されます。



⑧2本のベルトをシート背面から引き出します。



⑪1ページの④で引き出した生地が付いているマジックテープを、直接シート本体に貼り付けて固定します。



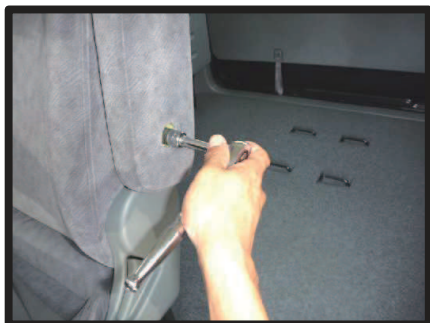
⑨引き出したベルトを、1ページの④で引き出した生地が付いているバックルに通して固定します。



⑫カバーのラインを整えて、1列目座面の完成です。

助手席側も一部形状は異なりますが同様の固定方法で取り付けます。

1 列目背もたれ



①フロントアームレストを装備した車は、ラチェットレンチ等を使用してアームレストを外した状態でカバーの取り付けを行って下さい。

※写真別車種



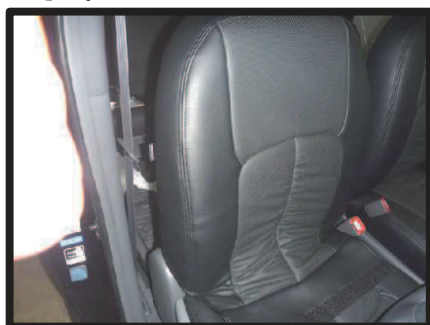
④ヘッドレストの台座をカバーの加工穴から取り出します。台座の片側のフチに生地をしっかりと入れ込みます。生地伸びを利用して台座を取り出します。



②カバーを半分程裏返して、シートのラインに合わせてかぶせます。この際シートの肩口まで生地が張るように、しっかりとカバーをかぶせて下さい。



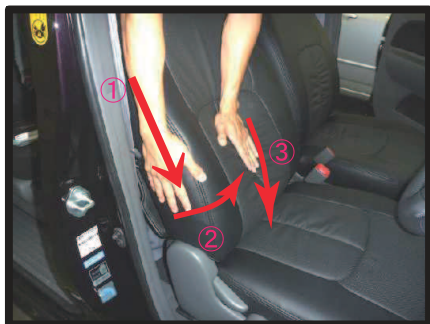
⑤背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



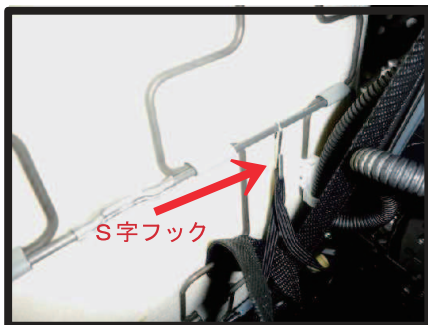
③シートのラインからずれないようにカバーをシート全体にかぶせます。



⑥入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。



⑦①→②→③の手順で背もたれ側面の生地をシートに馴染ませていきます。側面のシワが消えるまで繰り返し行って下さい。



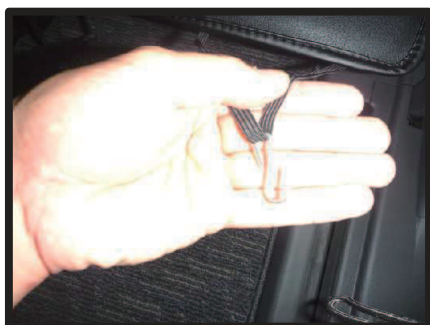
⑩S字フックはシート裏の金属部分に引っ掛けて固定します。



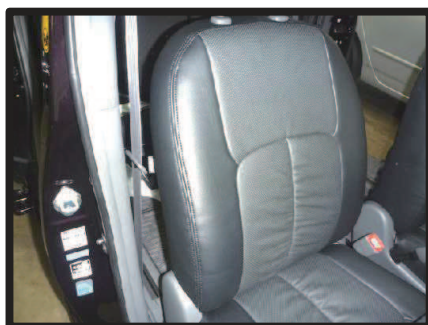
⑧3ページの⑥で引き出した生地と、カバー背面をマジックテープで固定します。



⑪カバー背面下は図のようになります。



⑨カバー背面下に付いているゴムに、付属のS字フックを取り付けます。



⑫シートのラインを整えて、1列目運転席側背もたれの完成です。助手席側も同様に取り付けます。

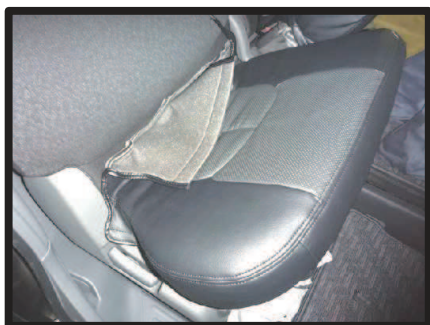
2列目座面



①シートを図のように跳ね上げた状態で、カバーを半分程裏返してシートのラインに合わせてかぶせます。



④シートを跳ね上げた正面からの図です。入れ込んだ生地をシートの裏へ引き出します。



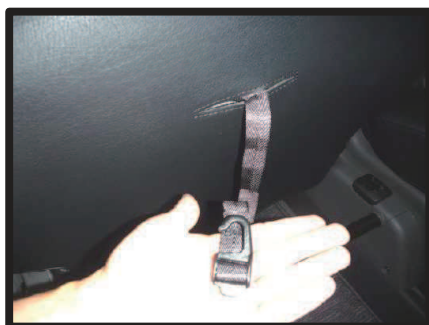
②シートのラインからずれないようにカバーをシート全体にかぶせます。



⑤引き出した生地とシート裏のカバーを、マジックテープで固定します。



③シートを跳ね上げた状態で、背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。真っ直ぐに押し込むとプラスチックの軸にあたるので、隙間からシート下へ入れ込むようにして下さい。



⑥シート裏のベルトのフックは、カバーの加工穴から取り出せるようになっています。

2列目背もたれ



⑦カバー外側面の付け根部分に、マジックテープが付いています。生地をシートとプラスチック部の隙間に入れ込み、マジックテープを直接シートに貼り付けて固定します。



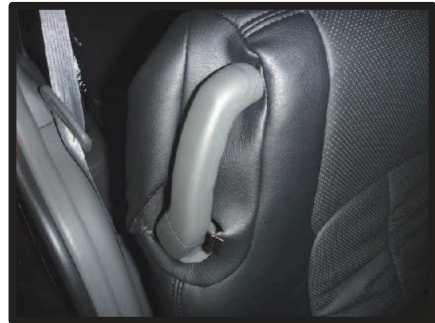
⑧シートベルトバックルの収納部のフチに生地を入れ込み、図のようにシートベルトバックルを取り出します。



⑨カバーのラインを整えて、2列目運転席側座面の完成です。助手席側も同様に取り付けます。



①カバーを裏返してシートのラインに合わせてかぶせます。



②肩口のレバーをカバーの加工穴に通して取り出します。



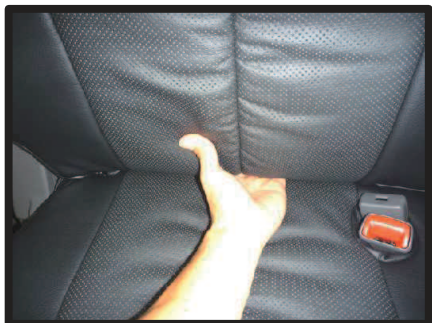
③シートのラインからずれないようにカバーをシート全体にかぶせます。



④ヘッドレストの台座をカバーの加工穴から取り出します。



⑦引き出した生地をシート背面のカバーとマジックテープで固定します。



⑤背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



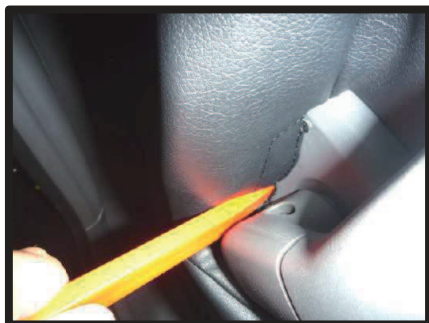
⑧肩口のレバー部分のフチに生地を入れ込みます。



⑥入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。



⑨黒いプラスチックの板もレバーのフチに入れ込みます。板はフチから生地が、はみ出さないようするためのものです。



⑩図のレバーの付け根部分のカバーにマジックテープが付いています。マジックテープを直接シートに貼り付けて固定します。



⑬肩口のレバー部分は図のようになります。
※図は分かりやすいようにレバーを外しています。



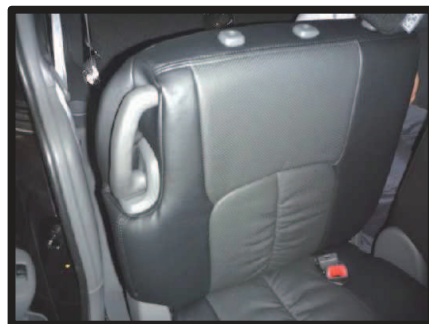
⑪肩口のレバーは取り外すことも可能です。レバーを前に倒すとネジが見えますので、ドライバーを使用して外します。



⑭カバー外側面のシートの付け根に生地を矢印の方向へ、下から上へ突き上げるように入れ込みます。



⑫ネジを外すとレバーが外れます。この状態であれば作業が行いやすくなります。
※レバーは外さなくても作業は可能です。



⑮カバーのラインを整えて、2列目運転席側背もたれの完成です。助手席側も同様に取り付けます。

3 列目座面



①カバーを矢印方向へ、前から後ろへとかぶせます。



④引き出した生地を、直接シートに貼り付けて固定します。



②背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



⑤カバーの加工穴からシート背面のベルトを取り出します。



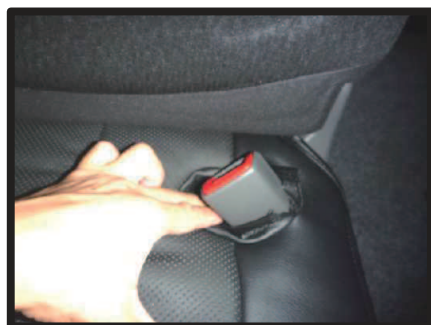
③入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。



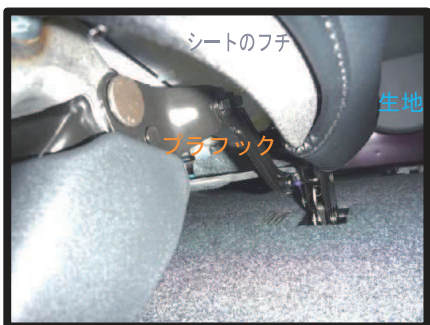
⑥カバー前面に付いているマジックテープを、直接シートに貼り付けて固定します。



⑦カバー側面に大きなプラスチックフックが付いています。フックは矢印のように折り返して、シートのフチに下から上へ引っ掛けるようにして固定します。両側面とも同様に行ってください。



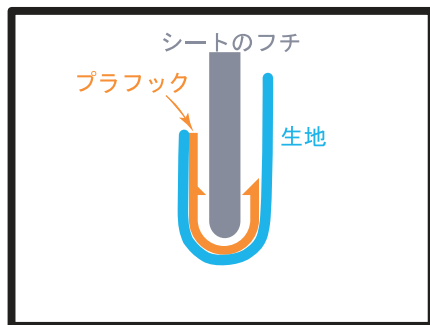
⑩シートベルトバックルのフチに生地を入れ込みます



⑧プラスチックフックをシートに固定した図です。



⑪シートベルトバックル部分は図のようになります。



⑨⑧の状態の断面図です。



⑫カバーのラインを整えて、3列目運転席側座面の完成です。助手席側も同様に取り付けます。

3列目背もたれ



①シートのラインに合わせてカバーをかぶせます。



④入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。



②リクライニングレバー、ヘッドレストの台座をカバーの加工穴から取り出します。



⑤引き出した生地をカバーの背面とマジックテープで固定します。



③背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



⑥カバーのラインを整えて、3列目運転席側背もたれの完成です。助手席側も同様に取り付けます。

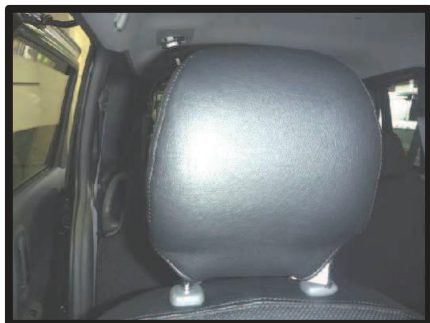
1 列目ヘッドレスト



①カバーを裏返して、ヘッドレストのラインに合わせてかぶせます。ヘッドレストの先端まで生地が張るようにカバーをかぶせて下さい。



④フックはカギ状になっているプラスチックに板状のプラスチックを、生地と共に折り返して挟み込み固定します。



②ヘッドレストのラインからずれないようにカバーを左右均等に引き下げて、ヘッドレスト全体にかぶせます。



⑤ヘッドレストの裏は図のようになります。



③ヘッドレストをシートから取り外して、ヘッドレストの裏でカバーをブラフックで固定します。



⑥ヘッドレスをシートに戻します。カバーのラインを整えて、1 列目ヘッドレストの完成です。

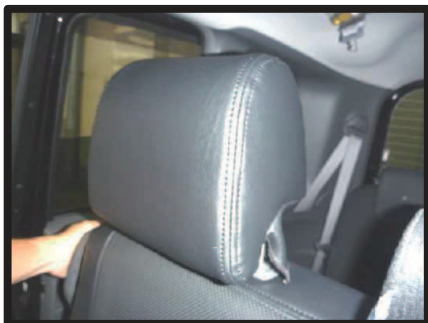
2列目・3列目ヘッドレスト



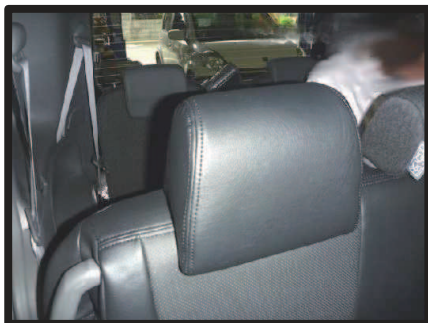
①2列目両サイドのヘッドレストは、図のように下から上へカバーをかぶせます。



④1列目同様にプラフックを固定します。



②ヘッドレストのラインからずれないように、カバーをヘッドレスト全体にかぶせます。



⑤ヘッドレストをシートに戻して、カバーのラインを整えます。2列目両サイドのヘッドレストの完成です。



③ヘッドレストの裏で図のように生地を内へ寄せながら、マジックテープで固定します。



⑥2列目センターヘッドレストは、カバーをヘッドレス片側の側面に引っ掛けて、ヘッドレスト全体にカバーをかぶせていきます。

1 列目アームレスト

※図は別車種



⑦ 2 列目センターヘッドレストをシートから外して、ヘッドレスト裏でマジックテープで図のように固定します。カバーのラインを整えて、2 列目センターヘッドレストの完成です。



① カバーを半分程裏返して、アームレストのラインに合わせてかぶせます。この際、アームレストの先端までしっかりとかぶせて下さい。



⑧ 3 列目ヘッドレストは図のように下から上へカバーをかぶせます。2 列目両サイドのヘッドレストと同様にマジックテープとプラフックで固定します。



② アームレストの内側面のカバーを全てかぶせます。



⑨ カバーのラインを整えて、3 列目ヘッドレストの完成です。

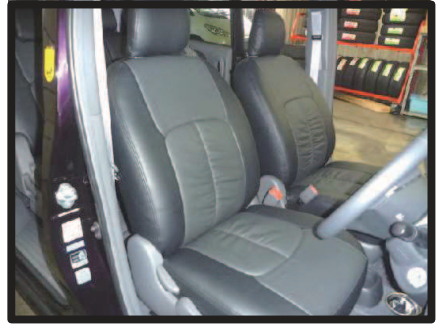


③ アームレストをシートに戻します。
※シートカバーの穴開け加工方法は、1 ページ手前の『シートカバー穴開

完成図



④矢印のように、生地を内へ寄せながらファスナーを閉じます。



1 列目



⑤アームレストのラインを整えて、1列目アームレストの完成です。



2 列目



3 列目

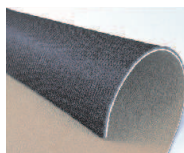


After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。
※一部商品は対象外です。
- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。
- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。
(巾135cm・メートル単位での販売となります)
キルティング仕様の生地は対象外です。



パーツ交換の際、お客様の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので、予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…> 生地別メンテナンス方法

クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

ウルトラセード

● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。

または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。

クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。

万が一変色したり風合いが変わってしまった場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐに拭き取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまいます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



PVCLレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。

